

セコムは、「あらゆる不安のない社会の実現」を使命とし、「社会にとってよりよいサービスを創り上げたい」という強い想いを持って、1962年の創業より社会に信頼される確かな安心を提供してきました。

目次

2	財務ハイライト
4	株主の皆様へ
8	セコムのビジョン
9	特集：「セコムグループ2030年ビジョン」
12	SECOM Today (事業報告)
28	セコムのCSRへの取り組み
31	財務レビュー
35	監査済財務諸表
68	その他の財務データ
73	(参考)日本会計基準要約連結財務諸表
77	(参考)日本会計基準要約単独財務諸表
81	セコムグループ概要
85	セコムの主要事業領域
87	取締役、監査役および執行役員

セコムは、日本で初めて「セキュリティサービス」という産業を創出しました。それ以来、事業所向けオンライン・セキュリティシステム、家庭向けオンライン・セキュリティシステム、個人向けの屋外用位置情報提供システム、自律型小型飛行監視ロボットなど、常に時代の変化を捉えて、あるいは先んじて多様なニーズに応えるサービスやシステムを開発し、その普及に邁進することで発展を続けています。

セコムグループ(以下、「セコム」)は、いつでも、どこでも、誰もが「安全・安心・快適・便利」に暮らせるサービスやシステムを創造し、それらを統合・融合して社会の新しいシステムとして提供する「社会システム産業」の構築をめざしています。現在、セキュリティサービス、防災、メディカルサービス、保険、地理情報サービス、情報通信、不動産・その他の事業を展開し、「ALL SECOM」(セコムグループ総力の結集)による新たなサービスの創出を推進するとともに、社会のあらゆるお困りごとや日常の不安に対して、切れ目のない安心を提供することで、社会とのつながりをより強め、社会とともに持続的に成長していこうとしています。

海外では、20の国と地域に進出し、各地の状況を踏まえてカスタマイズしたセコムならではのセキュリティサービス、防災、メディカルサービス、地理情報サービスなどを提供し、セコムブランドの一層の浸透と、グローバル展開のさらなる拡充に努めています。